

学校だより

# さくらっ子

四日市市立桜小学校

平成30年6月8日

第8号



この地方にも早めの梅雨の季節が訪れました。プールの時間を心待ちにしている子どもたちにとっては、何とも恨めしい雨空ではありますが…。外に出ることができない日の休み時間の過ごし方などについて、みんなで考えていきたいと思います。

6月2日(土)の朝、地域有志の皆さん約30名のご協力により、校舎回りの除草作業を行っていただきました。スッキリしました。感謝申し上げます。

さて、学校だよりでは、さくらっ子の様子をお知らせしています(今号に載らなかった学年も次号以降に掲載予定です)。各学年などの詳細は、ぜひ学校ホームページをご覧ください。



## ～東大寺・法隆寺～古都を訪ねた6年生社会見学

梅雨入り前日の6月5日(火)、曇り空の下、6年生が奈良方面への社会見学に出かけました。教科書で習った東大寺、法隆寺を訪ねて、自分の目で確かめること、その時代に生きた人々の思いや願いを感じること、そして、ルールを守って行動することがめあてです。

子どもたちは、東大寺の大仏の大きさ、南大門の仁王像の迫力、法隆寺の五重塔の見上げるような高さに驚いていました。時間の関係で大仏殿の柱の穴をくぐることはできませんでした。それでも、シカのかかわいさに大満足したさくらっ子たちでした。

班行動では、二月堂や正倉院などを見て回り、約束の時刻までに全班きちんと集まることができました。また、バスの運転士や食堂の方、係の方などにも気持ちのよいあいさつができました。

学びの多いすばらしい社会見学になりました。



## 水田をお借りして5年生米作り体験

6月4日(月)1・2限目の総合的な学習の時間に、5年生が米作り体験を行いました。学校近くの水田をお借りした鈴木さんに、田植えの仕方をご指導していただきました。

子どもたちは、グループに分かれて水田に入り、決められた場所に苗を2本ずついねいに植えていきました。「足がずぶずぶって入った」「下の方が冷たい!」などとにぎやかだった子どもたちも、友だちと協力しながら取り組むうちに、段々と要領をつかんでいきました。

地域の方や保護者のご協力のもと、子どもたちにとって教室内では味わうことのできない貴重な体験となりました。



## 大きく育て! 1年生サツマイモの苗植え

運動場南の二宮金次郎像の隣に、小さな畑があります。先生方をお願いして、耕運機で耕して畝(うね)を作っていただきました。

6月1日(金)、その畑に1年生がサツマイモの苗を植えました。

最初に、先生方が黒いマルチをかぶせて、飛んで行かないように子どもたちが砂をかけました。植え方についてお話を聞いてから、一人ずつ苗をもらい、マルチに開けた穴から地中に斜めに植えました。

秋には、立派なサツマイモがたくさん育つといいですね。



## きれいな学校づくり 学校環境ボランティアの皆さん

右上の写真は、5月29日（火）に、環境支援ボランティアの皆さんに正門近くの花壇づくりをしていただいている様子です。植える花の種類ごとに鍬で区切りを入れていただきました。

また、右下の写真は、6月4日（月）の委員会活動で飼育・園芸委員が、お世話になった花壇に花を植えている様子です。

環境支援ボランティアは、現在10人のメンバーで、月に1回、花壇づくりの他に、草取りやクモの巣取り、子どもが届かない高所の掃除などをしていただいているそうです。

ボランティアの皆さんは、「活動しながらみんなでおしゃべりするのが楽しい」「つがなりができるのがいい」「経験者から子育てなどいろいろ教わることができる」「今の学校の様子がよくわかる」など実に生き生きとお話しされました。

「興味のある方は、ぜひ仲間になって！」とのことでした。



## 万が一の時に備えて 救急法・アレルギー対応講習会

お天気が心配ですが、6月11日（月）は本校のプール開きです。そのために、5月31日（木）には、6年生がきれいにプール掃除をしてくれました。

すでにお知らせしましたように、保護者の皆さまには、健康管理とともに準備物の確認やプールカードの提出など、お子様が気持ちよく安全にプールの時間を楽しむことができるよう、ご協力をよろしくお願いします。

さて、右の写真は、5月30日（水）の放課後に本校の全職員が救急法・アレルギー対応講習会を行っている様子です。

プールや給食などの時間に、万が一の緊急事態が起こってしまった場合に備えて、誰もが対応できるように毎年行っているものです。心肺蘇生法やエビペンの使い方など、一人ひとりが実際に体験して身につけています。



## あなたは大丈夫？ 登下校の安全について考えよう！

右の絵は、登下校時の様子を表したものです。

この絵を見て、「気になる子はどの子？」「車に乗っている人は何を思っている？」などの問いをして、全校の子どもたちに考えてもらっています。

- ・ チョウを追いかけて車の前に飛び出している
- ・ 左側通行をしている
- ・ 給食袋を振り回している
- ・ 大きい子がおしゃべりしていて、小さい子が危ないことをしていても注意しない

など、ほとんどの児童が問題点に気づいています。



運転手については、ドキッとしたり（「あぶないっ！」）、怒ったり（「気をつけろっ！」）、迷惑に感じたり（「早く行きたいのに行けないよ」）しているだろうと想像しています。

さくらっ子の多くは上手に登下校ができていますが、残念なことに、一部にこの絵にあるような気になる姿が見られます。危険な飛び出しをしてしまって、ドライバーから学校にお叱りの連絡をいただくこともあります。どうやら、頭ではわかっているけど、おしゃべりに夢中になったり、目の前に興味のあるものが現れたりすると、周りの危険が見えなくなってしまうようです。

かけがえのない大切な命を守るために、そして運転手に心配や迷惑をかけないように、交通ルールをきちんと守り、周りの様子を気を配りながら登下校をしてほしいものです。

安全な登下校の仕方について、ご家庭でも今一度お話していただきたいと思います。

